

第69回全琉小・中・高校 图画・作文・書道コンクール募集要項

【主催】 沖縄タイムス社

【後援】 沖縄県、沖縄県教育委員会、N H K 沖縄放送局、琉球放送、琉球朝日放送

【ねらい】・图画(絵画)＝ 児童生徒が感じたことや考えたこと、体験したことを伸び伸びと表現し創造性・感性を高める。

・散文・韻文・創作文＝ 児童生徒が考え、感じた事を文章で表すことを奨励し、知性の豊かな人間形成を目指す。

・書写・書道＝ 文字を正しく、美しく書く態度や技能を育て、創造的な自己表現力を高める。

【規定】・作品はいずれも未発表の作品であること。ただし、学校内のコンクールは除く。

・学校単位でまとめて応募すること。

・募集要項に違反した作品は審査対象外（落選）とする。

【受付期間、場所】 =ご理解・ご協力をお願いします=

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、郵送での受付を推奨しております。

※会場での受付時にはマスク着用、手指消毒、検温、お互いの距離の確保等のご協力をお願いします。

●沖縄タイムス本社受付（5階会議室）

9月7日（火）～9日（木） 午後1時30分～午後6時00分

●郵送受付 ※9月9日（木）必着

〒900-8678 那覇市久茂地2-2-2

沖縄タイムス社「全琉小・中・高校图画・作文・書道コンクール」係

●出張受付 名護市港区公民館 9月6日（月） 午後1時30分～午後6時00分

沖縄市商工会議所 9月7日（火） 午後1時30分～午後6時00分

【応募料・作品返却料】 ※作品受け付け後の返金はできません。

応募料 200円（1作品）

作品返却料 500円（学校ごとに）

【支払い方法】

①応募時に現金払い ②現金書留 ③銀行振り込み

振込先 琉球銀行本店営業部（店番号201）（普通）1288416

株式会社沖縄タイムス社 代表取締役 武富和彦

※銀行振込の場合、振り込みが確認できる用紙等（コピー可）を応募点数表と一緒に提出して下さい。

※振込名義は 学校名（●●市立等は省く） 受付期間内にお願いします。

【出品時の注意】

- 出品に関する書類は、沖縄タイムスホームページ <http://www.okinawatimes.co.jp/> からダウンロード可能です。
- 出品時に下記用紙①、②、③を提出して下さい。可能でしたら①、②は下記アドレス宛にデータをお送り下さい。
zuga-sakubun-syodou@okinawatimes.co.jp

※新聞掲載、賞状印刷等に使用するため、氏名や学年など誤りがないか必ず確認して下さい。

- ①応募点数表 = 出品数の合計等を記入して下さい。
 - ②応募者名簿 = 新聞紙面や賞状に使用するので、きれいに正しく記入して下さい。
 - ③作品カード = 必要事項を記入し、各部門の規定に従い作品に張り付けて下さい。
- ・出品者は当コンクールに関わる広報・関連イベント等において、作品の映像・写真・記事などのテレビ、新聞、雑誌等の印刷物及び、インターネットへ使用されることを承知し、掲載物と著作権を主催者に一任すること。
- ※作者名を公表できない作品は、応募時に事務局に相談して下さい。**
- ・応募作品の不可抗力による紛失、破損について主催者は責任を負いません。
 - ・天変地異、その他やむを得ない事由により、安全かつ円滑なコンクール実施が不可能となった場合には当コンクールを中止、延期、内容を変更する場合があります。

【審査発表及び表彰】

- ・審査：「最優秀賞」「優秀賞」「優良賞」「佳作」までの入賞作品を選定（9月）
- ・発表：「優良賞」までを沖縄タイムス別刷紙面で発表（10月）
- ・最優秀作品展：「最優秀賞」はタイムスギャラリーにて展示予定です。（11月）
- ・賞状：「佳作」までの入賞者には、作品返却時に賞状を送ります。

※賞状の訂正受付は年度内です。年度を超えての再発行はいたしません。

【作品返却】

- ・入賞作品の中から各市町村展等で展示されることがあり、展示会終了後に主催団体から直接学校に返却されます。
- ・各市町村展等で展示される作品以外は、11月下旬頃より順次各学校に返却予定です。
- 早めに返却希望の学校は事務局にご相談下さい。
- ・高校絵画の作品は託送での返却はできません。審査終了後に各学校に返却日時をご連絡しますので、指定日時に沖縄タイムス社にて直接お受け取り下さい。

【お問い合わせ】

沖縄タイムス社 読者局文化事業本部 (担当：柳、安里、吉濱)

電話：098-860-3588 (平日 10時～17時)

FAX：098-860-3493

メール：zuga-sakubun-syodou@okinawatimes.co.jp

< 小学校 >

■ 図画

- ①応募点数は1人1作品まで。学年、学校での制限は設けない。
- ②クレヨン画、水彩画、アクリル画、版画、素描、平面デザインなどとし、原則として画用紙に描くものとする。
- ③大きさは四つ切り大（382mm×542mm）以内としそれより小さい作品は四つ切りの台紙に貼って出品する。
- ④作品カードは、裏面右下に作品よりはみ出ないように貼る。
- ⑤児童の発達段階をふまえた個性豊かな作品とし、参考作品等の模写、指導過多の作品にならないこと。

■ 作文

I. 散文部門

- ①応募点数は1人1作品までとする。
- ②題名の次の行には「学年、氏名」のみを記入。学校名は記入しないこと。
- ③作品は児童の直筆を原則とする。但し、児童が直筆で作成できない環境にある場合に限り代筆・パソコンによる作成を認める。この場合、作品カードの備考欄に理由を明記すること。
- ④原稿は二つ折りにし、必ずページ番号をつけてつづること。作品カードは最終ページの後ろに白紙を一枚追加し、その右上に貼る。
- ⑤文字・枚数制限は以下の通り。学校名入りの原稿用紙は使用不可。

小学校1年生	400～600字以内	196字詰めか195字詰め原稿用紙の約2枚～3枚 またはB4判用紙400字詰め約1枚～1枚半)
小学校2年生	680～800字以内	196字詰めか195字詰め原稿用紙約3枚半～4枚 またはB4判用紙400字詰め約1枚半～3枚)
小学校3・4年生	1000字～1200字以内	B4判400字詰め原稿用紙の約2枚半～3枚
小学校5・6年生	1400字～1600字以内	B4判400字詰め原稿用紙の約3枚半～4枚

II. 韻文（詩・短歌・俳句）部門

- ①作成方法については散文部門と同様とする。
- ②詩1編（枚数制限なし）、短歌3首、俳句3句でそれぞれ1作品とする。
- ※3首、3句に満たない作品は、審査対象外とする。

＜出品制限について＞

1校につき各学年から、散文4作品・韻文4作品まで。散文・韻文（詩・短歌・俳句）の両部門応募可。
韻文部門は1人で最大3作品（詩、短歌、俳句それぞれ）を応募できる。

■ 書道【書写】

- ①作品の表左側には学年と氏名だけを書くこと。学校名や階級は記入せず、学校印も押さないこと。
- ②作品は本表装又は仮巻きにせず作品のままでし、作品カードを裏面右上に貼る。
- ③課題は自由とするが、学校書写的教科書の課題に準じ、学年相応の作品とする。
(楷書のみ) 課題と落款(名前)が審査の対象となる。※誤字がないようにする。
- ④用紙のサイズは720mm×200mm。規定用紙外のサイズは審査対象外とする。
- ⑤応募作品には“水洗いで落ちる墨汁(練習用)”や筆ペンは使用しないこと。
- ⑥応募点数は1人1作品まで。学年、学校での制限は設けない。
- ⑦作品を損ねないよう学年別にまとめて応募すること。